

二〇二四年度 大妻中野中学校 第一回海外帰国生入試

十一月十日 問題用紙

国語

座 席 番 号			

受 験 番 号			
			番
			氏 名

受験上の注意

- (一) この問題用紙は表紙を含めて全部で六ページあります。
- (二) 試験開始後ただちにページ数を確認してください。
- (三) 問題用紙、解答用紙それぞれに座席番号と受験番号と氏名を忘れずに記入してください。
受験番号と座席番号は算用数字で記入してください。
- (四) 試験時間は五十分です。
- (五) 解答はすべて解答用紙に記入してください。
- (六) この試験は百点満点です。

【一】次の文章をよく読んで、あとの問いに答えなさい。

夜中に必要なものが出てきて。家の近くのコンビニまでちよつとでかけて買い物してくる――まずは、そんな時の会話を思い出してもらいたい。自動ドアを通過すると「いらつしやいませ、こんばんは」とアルバイトの店員さんが声をかけてくる。天井には防犯カメラが店内の様子を録画し続けている。店内を一周して、商品を陳列してある棚から必要な物をかごに入れてレジに並ぶ。店員さんは「お待たせいたしました」と一礼してから、商品をひとつひとつバーコードリーダーにかざし、最後に客に合計金額を告げる。お金を受け取ると「〇〇円からお預かりします」と言い、「〇〇円のお返しです」と言っておつりを戻す。客は背中に「ありがとうございます。またお越しくださいませ」という声を受けながら、自動ドアを通過する。――さて、このコンビニの人は人間ですか？

コンビニで私たちが店員さんと交わす会話は、せいぜい十秒ぐらいの長さだろう。この程度の内容と長さの会話を実現するだけであれば、おそらくアンドロイドで十分間に合う仕事だと思う。そう考えると、アンドロイドが成り代われる人間の作業は、私たちの暮らしの中にいくらでもある。たとえば、企業が運営する商品サポートやお問い合わせ窓口の電話応答。よく自動音声のナビゲーションになっているが、あれが人間かロボットかというところである。あるいは出会い系サイトのようなものも自動でできそうだし、オレオレ詐欺と呼ばれる犯罪の手口にもこのような面がありそうである。つまりこれらは内容的には画一であり、相手と会話がかみ合っていないまでもまったく構わない点で共通しているのである。このようなサービス、あるいは犯罪の場合には、背後にマニュアルがあつて、それに則っているから*画一的な受け答えになっているという面は、確かにあるだろう。しかし人々がどのようにコミュニケーションしているかに耳を澄ましてみると、意外にもその内容は非常に単純である。私はよく出張中に電車やバスの中で実際に会話を聞いているのだが、そのほとんどが「おはよう」とか「元気？」のように、やりとりとしては単純なものでできている。このような対話はマニュアルがなくとも十分に自動化できる可能性のある内容だ。

またオーストラリアへ行った時には、ニュージーランドから来た中年女性のツアーに紛れ込んでしまい、彼女たちの英語の井戸端会議をずっと聞く羽目になったのだが、その内容がまったく大阪のおばちゃんたちと同じだったのには驚いた。誰かが一通り喋る。すると相手が「そうそうそうよね」と答えながら、「でね、」という軽いつなぎで、さっと別の話へ転換していき、もうまったく関係ない話がずつと続いていく。たぶん喋ることに意味があつて、内容は何でもよいのだろう。そういうことならば、こういった会話も自動化は可能である。結局のところ、人間のコミュニケーションというのは、意味のある会話よりも、会話することそのものに意味があつて、九割ぐらいは意味を重視しない内容で成り立っているのではないだろうか。

一方、「リブリー」での実証実験から、私たちは人間が人間らしい見かけを持つアンドロイドに対して、他のロボットとは違う対応をすることを確認してきた。つまり、特に高齢者は、少し話した程度では人間と区別できないし、またアンドロイドだとわかっている人でもそこに人間がいるか

そう遠くない未来に、私たちの社会の中にこのようなアンドロイドが紛れ込んでいくというのは、十分にあり得る話である。人間のコミュニケーションの九割に必要なものを実装して、リアリティを持つて存在しており、それ以外はできないところがあっても構わない。長い話や、大事な話のような、人間でなければできないような残りの一割は、遠隔操作で対応すればいいわけだ。

＊画一的：特色も変化もなく、すべてが一樣であるさま。型にはまっているさま。

問

コンビニ店員は、人間ではなくアンドロイドでもできるのではないかと筆者が考える理由を、文章全体を読んで、八十字以上一〇〇字以内でまとめなさい。なお、「コンビニ店員」「マニユアル」という語を入れて解答すること。

*下書き用マス目

[illegible]

二 次の各問に答えなさい。

A 漢字に関する問題

問一. — 部①～⑩のカタカナを、漢字に直しなさい。

- ① ウミガメのサンランを観察する。
- ② 部屋にごみがサンランしている。
- ③ 大阪から東京に家をウツした。
- ④ 画面にウツるあやしい影におびえる。
- ⑤ 彼女の明るいセイカクに救われる。
- ⑥ このロビーの時計はセイカクだ。
- ⑦ 算数の問題をたくさんトいて練習する。
- ⑧ 彼女は、世界平和の必要性をトいている。
- ⑨ 今度はこの分アツい本を読もう。
- ⑩ 今日のアツいのでうちわであおいだ。

B ことわざ・慣用句・四字熟語に関する問題

問二 次のことわざの意味として最もふさわしいものを、あとのア～コより一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① 石の上にも三年
 - ② 壁に耳あり障子に目あり
 - ③ 蛇の道は蛇
 - ④ 鉄は熱いうちに打て
 - ⑤ 寝た子を起こす
 - ⑥ 仏作って魂入れず
 - ⑦ 対岸の火事
 - ⑧ 情けは人の為ならず
 - ⑨ 雨垂れ石を穿つ
 - ⑩ 帯に短したすきに長し
- ア. せっかく収まっている物事に余計な手出しをして、再び波風を立てる。
- イ. 何事も時期を逃してはならない。
- ウ. 直接自分に利害関係のないこと。
- エ. ほぼできあがっているが、最も肝心な点が欠けている。
- オ. 秘密はとかくもれやすい。
- カ. 人に親切にしておけば自分に良い報いが返る。
- キ. 同じ仲間のすることはその道の者にはよくわかる。
- ク. 中途半端でどちらの役にも立たないこと。
- ケ. つらくても辛抱し続けられれば必ず成功する。
- コ. 力不足でも根気よくやれば最後は成功する。

C 文法・言葉づかいに関する問題

問三. 次の(1)～(5)の各文で誤った言い方をしている部分があります。誤っている部分(ひとまとまり)を探して、例のように、正しく直しなさい。

例 夜空には 月と 星は 輝いている。↓(誤) 星は (正) 星が

- (1) この 地域は 乾燥している ことが 多いが 今年も 雨が 多いので 傘が 手ばなせない。
- (2) あなたには 丘の 上の 教会から 美しく 歌声が 聞こえませんか。
- (3) 弟は 泣き虫だから あの 恐ろしい 映画を 見せたら 決して 泣くだろう。
- (4) 今朝は 四〇度の 熱が ある。ところで、学校には 休みの 連絡を しよう。
- (5) 地域で 一番の 野球チームが まさか あの 相手には 負けるだろう。

問題は以上です。

